年間授業計画 新様式例

高等学校 令和７年度（２学年用） 教科 工業（デザイン） 科目 デザイン応用

教 科： 工業（デザイン） 科 目： デザイン応用 単位数： 2 単位

対象学年組：第 2 学年 ３・４ 組 食品デザイン系列生徒

教科担当者：（ 内田 ）

使用教科書：（ デザイン実践 ）

教科 工業（デザイン） の目標：

【 知 識 及 び 技 能 】様々な材料や表現手段から、デザイン力を身に着ける。

【思考力、判断力、表現力等】学んだことをふまえてイメージし、カタチにすることができる。

【学びに向かう力、人間性等】作品の完成度を高めるため、最後まで課題に取り組む。

科目 デザイン応用 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
①本時の学習内容をプリントに記入することができる 。 ②道具を正しく使用することができる。 ③作品を完成させる。	①各素材や表現技法を理解することができる。 ②基本条件をふまえたデザインを描くことができる。 ③作品を丁寧に仕上げることができる。	①説明を集中して聞くことができる。 ②教員と対話し、より良いデザインを模索しようとしている。 ③制作に集中して取り組んでいる。 ④片付け掃除に取り組んでいる。 ⑤反省・感想をプリントに記入することができる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	単元：デッサン	【画材の扱い方】 ・画材の種類や用途について 【表現技法】 ・モノのカタチを素早くとらえるための表現技法 ・透視図法（パース） ・形態表現 ・質感表現	出席時数、提出物、小テスト、授業態度、プレゼンテーション等で総合的に判断する。 【知識・技能】 ・材料や道具を正しく大切に扱う方法を身に付ける。 【思考・判断・表現】 ・ものの見方、紙への表し方を理解する。 ・基本条件に合った作品を制作し、丁寧に仕上げる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・教員と対話し、より良い作品に仕上げるために模索する態度を養う。	○	○	○	24
2学期	単元；模刻	【画材・道具の扱い方】 ・画材・道具の種類や用途について 【表現技法】 ・スケッチ ・透明水彩による表現 ・立体造形 ・アクリルガッシュによる着色	出席時数、提出物、小テスト、授業態度、プレゼンテーション等で総合的に判断する。 【知識・技能】 ・材料や道具を正しく大切に扱う方法を身に付ける。 【思考・判断・表現】 ・ものの見方、支持体への表し方を理解する。 ・基本条件に合った作品を制作し、丁寧に仕上げる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・教員と対話し、より良い作品に仕上げるために模索する態度を養う。	○	○	○	26
3学期	単元；白黒反転デッサン	【画材・道具の扱い方】 ・画材種類や用途について 【表現技法】 ・光や陰影の表現について ・実社会（飲食店等）での応用例	出席時数、提出物、小テスト、授業態度、プレゼンテーション等で総合的に判断する。 【知識・技能】 ・材料や道具を正しく大切に扱う方法を身に付ける。 【思考・判断・表現】 ・ものの見方、表し方を理解する。 ・基本条件に合った作品を制作し、丁寧に仕上げる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・教員と対話し、より良い作品に仕上げるために模索する態度を養う。	○	○	○	20
							合計 70